

北市町村発第222号
中市町村発40号
南市町村第80号
令和元年12月25日

沖縄県知事 玉城 康裕 殿

北部市町村会
会長 當眞 淳

中部市町村会
会長 島袋 俊夫

南部市町村会
会長 上原 昭

さとうきび生産振興に関する要望

時下、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

貴殿におかれましては、各地域の農林水産業の振興に多大なるご尽力を賜り、感謝を申し上げます。

さて、21世紀ビジョンにおいては、基幹作物であるさとうきびについて、優良種苗の増殖普及等により、生産性及び品質の向上を図りつつ、遊休化した農地の有効利用や農業生産法人・農作業受託組織等の育成・強化により、生産の増大に取り組むとあります。

しかしながら、平成30年／31年期生産実績（資料：ゆがふ製糖株式会社）では、対比で84.4%の実績となっております。

各市町村においては、さとうきび振興対策協議会への市町村長の役員の就任及び市町村負担金の支出をし、地域のさとうきび生産振興の一翼を担い、土地改良等の農業基盤整備も推進してまいりました。

一方、沖縄本島内の製糖工場が整理統合され、本島唯一の製糖工場であるゆがふ製糖株式会社具志川工場は、老朽化等によるトラブルが頻発し操業が停止するなど、さとうきび農家の不安は増大しております。

つきましては、沖縄県におきまして、継続してさとうきび生産振興及び農業基盤整備に向けた取り組みを実施していただき、次期沖縄振興計画にも盛り込んでいただけますよう要望いたします。